



中央病院クリスマスコンサート



みなさまの多数のご参加により、楽しいひとときを過ごせました。弾き歌いのぶんちゃん バナナのたたき売りなどをしてくれた国安さん、本当にありがとうございました。



お知らせ

第3回

別府中央病院健康教室

内容 「胃潰瘍とピロリ菌」について

日時 1月19日(金曜日)

午後2時より

場所 北的ヶ浜公民館

※胃カメラの検査の仕方解りやすく説明
します

講師 山口先生(消化器内科)

看護師



慢性胃潰瘍はピロリ菌の原因が多い
ようです。再発防止には除菌法が有効

kouichiコラム (言語聴覚士 佐藤)

今年も残り僅かになり、また新しい年がやってくるわけで平成19年になるのですね、当たり前ですが。私の感覚として昭和が終り平成に成ったのはつい最近の様な気がして不思議な感じがします。実際、昭和はどんどん遠くなっているのです。昭和といえば先日、豊後高田市にある『昭和の町』に行ってきました。まさに私が小学校時代の風景そのものでした。見る物見る物全てが涙が出るほど懐かしくて、いっそこに住んでしまおうかと思うくらい久々の感動でした。私が生まれて小学校低学年頃の時代は、勿論戦後生まれではありますが現在ではどこの家庭でも有るような電化製品が一般家庭にやっと普及し始めた時代(子供の頃はテレビも電話も洗濯機も冷蔵庫もない頃で唯一電化製品は真空管のラジオだけで、よくラジオドラマ等を聞いていたのを思い出します。)その時代から現在の全てがそろった時代を生きてきた事は幸せだったなと感じています。ちなみに特に感動したのは私よりもご年配の方なら誰も知っている三輪自動車「ミゼット」・電気を使わない大きな氷を入れて冷やす冷蔵庫・脱水が手動式のローラーになっている洗濯機等、まだ数えればきりがありませんが、つかの間の昭和を感じる事ができました。現在のデジタルな時代も良いですが、昭和のアナログな時代もまた人の暖かみが現在以上に感じられる様な気がして良いなと思いました。機会があれば、ご年配の方々には懐かしく、若い人には過去の歴史を見て現在の時代を見つめる意味でも行かれるも良いのでは。

来年もみなさまにとって良い年でありますように！

発行：別府中央病院 地域連携室 松元

TEL 0977-24-0001 FAX 0977-24-9837